

# 無聖

第85号



◆「四無量心」～慈・悲・喜・捨を行ずる～		◆月例供養	9
会長 高橋信弘	2	◆令和4年度ソフトボール大会報告	10
◆令和3年度事業報告	3	◆令和4年度バザー報告	10
◆令和3年度収支決算報告	4	◆サンタピアップみやぎ活動報告	11
◆令和4年度事業計画	5	◆新入会員・卒業会員	12
◆令和4年度予算書	6	◆令和4年度定例総会報告	12
◆東北地方集会「宮城大会」	7		



会長挨拶

# 「四無量心」 ～慈・悲・喜・捨を行ずる～

第27期会長 大慈寺 住職 高橋 信弘

会員皆様はもとより、県内ご寺院様には、日頃より格別なるご厚情を賜っておりますことと衷心より御礼申し上げます。

さて、四月に開催致しました総会では、全ての議案をご承認いただき新年度を始動することができました。重ねて御礼申し上げます。

コロナ禍は依然続いておりますが、そのようなかにおいても各役員の工夫と努力、会員皆様のご理解とご協力をもちまして、少しずつ行事を再開しております。これまでも以下の行事が開催できましたので、ご報告も兼ねてご挨拶を申し上げます。

## 【ソフトボール大会】

五月二十三日「宮城野区運動施設公園グラウンド」にて、約二百名の参加のもと三年振りに開催致しました。

当日は各球場で笑顔を見ることもできませんでした。大きな怪我や事故もなく無事終えることができました。今回再開するにあたり様々な心配もありましたが、開催したことへの感謝や「来年も是非開催してほしい。」との声も多数お寄せいただきました。運営方法等も含め、今後開催予定の行事につきましても、

大変参考になった行事であったと感じております。

## 【チャリティバザー】

国分尼寺様を会場に三年振りに開催致しました。

これまでより小規模にし、複数回に分けての開催方法という初の試みで実施致しました。今回の開催を総括し次回に活かして参りたいと存じます。

物品のご協力を賜りました県内御寺院様はじめご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。

## 【第一回研修会】

当会第十二期会長でもあられました第十九教区徳本寺御住職早坂文明老師に講師をお勤めいただきました。コロナ禍により大勢で集まることができない期間が続きましたが、その間に新入会員の方々の数は増えました。

その中には、当会がこれまでどのような歴史を重ね、特に東日本大震災後は、どのような活動を行ってきたのか分からない会員の方も年々増えてきております。

震災後、講師老師が体験されたことや感じ

たこと、また、自身も会長として勤められた当会及び青年僧侶に何を期待するかなどをご講義いただきました。今回ご講義いただきましたことは、十一月修行予定の十三回忌慰霊法要に繋がると共に、当会の歴史を再認識した実り多き研修会でありました。

少しずつではありますが、以上の行事を開催することができました。

最後になりますが、既にご案内しております東北地区曹洞宗青年会第四十七回東北地方集会「宮城大会」の開催にあたりましては、全国曹洞宗青年会「禅文化学林」も併催いただき、東日本大震災十三回忌慰霊供養並びに復興祈願法要を修行致します。

開催にあたり多々至らぬ点もあり、ご迷惑をお掛けしていることもあるかと存じますが、『四無量心』～慈・悲・喜・捨を行ずる～のスローガンを柱に精進を重ねる所存でございますので、会員の皆様及び県内御寺院様には圓成に向け、益々ご指導ご厚情賜りますよう伏してお願い申し上げます。

合掌

## 令和3年度 事業報告 (関連事業も含む)

### ●宮城県曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
<b>令和3年</b>			
4月1日	監査会	鉤取寺 (仙台市)	
4月5日	役員会①	オンライン	
//	理事会①	書面決議	
4月22日	定例総会	書面決議	
6月8日	役員会②	安養寺(仙台市)	
//	理事会②	書面決議	
6月9日	ソフトボール大会(中止)		
7月上旬	第1回研修会(中止)		
8月15日	終戦行持「戦災慰霊供養・平和祈念の鐘」	県内御寺院	
8月27日	無聖第83号発行		
9月30日	役員会③理事会③	宮城野清月記(オンライン併用)	
11月15、19日	カレンダー組み立て作務	照源寺(女川町)	39名参加(延べ人数)
11月17日	第26回チャリティバザー(中止)		
11月27日	月例供養①	長谷寺跡釜谷観音(大川)	12名参加
//	第2回研修会	石巻市海蔵庵(オンライン併用)	45名参加
12月11日	月例供養②	六郷地区慰霊碑(若林区)	15名参加
12月13日	特別研修会	宗務所(オンライン併用)	
12月19日	役員会④理事会④	東禅院 (仙台市) (オンライン併用)	
//	第1回準備委員会	//	
<b>令和4年</b>			
1月11日	月例供養③	鳥の海公園 鎮魂の碑(亘理)	14名参加
2月7日	会員大会	洞雲寺(仙台市)(オンライン併用)	61名参加(延べ人数)
2月11日	月例供養④	ハマレ歌津 鎮魂の森(南三陸)	14名参加
3月2日	役員会⑤理事会⑤	安養寺(仙台市)(オンライン併用)	
//	第2回準備委員会	//	
3月4、15日	ハガキリサイクルキャンペーン	照源寺 (女川町)	7名参加(延べ人数)
3月11日	東日本大震災慰霊行脚、月例供養⑤	大川小学校(石巻市大川地区)	14名参加

※この他「三役会」「各委員会打合せ」を随時開催

### ●東北地区曹洞宗青年会連絡協議会 (地協)

月 日	事 項	場 所	備 考
<b>令和3年</b>			
5月27日	定例幹事会	オンライン	会長参加
9月8日	常任幹事会	オンライン	3名参加
11月9日	東北地方集会「岩手大会」	オンライン	
<b>令和4年</b>			
2月7日	常任幹事会	オンライン	会長参加

### ●全国曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
<b>令和3年</b>			
5月11日	中央研修会	オンライン	
5月12日	定期総会	//	
11月25日	評議委員会	//	2名参加
<b>令和4年</b>			
3月10日	東日本大震災慰霊復興祈願法要	オンライン	

※この他、神作師、宮本師随時参加

### ●全日本仏教青年会 (全日仏青)

月 日	事 項	場 所	備 考
<b>令和3年</b>			
4月26日	花まつり千僧法要	ライブ配信	

# 東北地区曹洞宗青年会第四十七回東北地方集会「宮城大会」 全国曹洞宗青年会「禅文化学林」併設

テーマ

## 伝心

◆日程：令和四年十一月二十五日(金)～二十六日(土)

◆場所：マルホンまきあーとテラス  
(石巻市開成一―八)

◆協賛：曹洞宗宮城県宗務所

◆内容：東日本大震災犠牲者故者十三回忌法要  
並びに復興祈願法要

### 大会日程

◆十一月二十五日(金)：準備日

◆十一月二十六日(土)

・午前十時：記念式典(決議文採択) (絡子伝達)

・午後二時

東日本大震災慰霊十三回忌法要「歎佛会」

・午後二時四十五分

東日本大震災復興祈願法要「大般若会」

・午後三時二十分

沿岸部にて活動する青少年による演目披露

○岩沼市「チアダンス」

○南三陸町「大森太鼓」

○石巻市「ジャズオーケストラ」

・午後五時十五分：花火打ち上げ

大会総務を務めさせていただきます副会長の千田祥幹です。

この度、東北地区曹洞宗青年会連絡協議会(東北六県の青年会にて構成)「宮城大会」を当会主管のもとに開催する運びとなりました。併せて全国曹洞宗青年会「禅文化学林」も開催されます。今大会は、東日本大震災犠牲者の十三回忌を翌年に控えておりますことから、被災後の石巻市に新設された「マルホンまきあーとテラス」を会場とし、慰霊供養と復興祈願を主軸とした大会に致したく存じます。

本大会では、ご遺族・僧侶・一般参加者皆様が、それぞれの立場からそれぞれの思いを伝えていく事を目指し、テーマを「伝心」と致します。

震災発生以降、宮曹青は、がれき撤去に始まり、避難所での炊き出し、傾聴活動、慰霊法要と被災地を訪れ、被災者の方々のその時々思い、心境の変化を肌で感じて参りました。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大によってそのすべての支援活動が中断を余儀なくされてしまったことは誠にやるせない思いでした。

そのような困難の中にあっても、宮曹青として少しでも被災地に思いを寄せるべく、昨年より毎月十一日の月命日に被災地にて慰霊法要を勤めて参りました。

発生から十年余りの歳月を経た今、仮設住宅は解体され、景観は変わり、私たちをとりまくものは日々「あの日」から遠ざかっていきます。しかし、現在もご遺族皆様が抱く悲しみや苦しみ、亡き人への変わらない思いがある事を伝えていくことができるのは今を

生きる私達において他ありません。本大会がそういった心を伝える場としてわずかでも被災地の方々の一助になればと思います。

開催内容につきましては、慰霊供養として、宮城県宗務所長三田村道雄老師を導師に拜請し、前回大会七回忌供養の際に編纂致しました「歎佛会」経本を用いて十三回忌法要を修行致します。一方復興祈願として、大般若祈願法要を全曹青会長山田俊哉師導師のもとお勤めすると共に、沿岸部で活躍の青少年による舞台公演を取り入れ、被災地の力強い復興の様子をご紹介しながら大会を盛り上げていきたいと考えております。大会の締めくくりには、会場において参加の叶わなかった方々にもご覧いただけるよう亡き御霊への鎮魂の思いを込めて打上花火を企画しております。

東日本大震災に引き続いて起きたコロナ禍によって、私達の日常は大きく変化致しました。日々様々な災害や困難に直面し気付かされたことは、私達が何よりも求めてやまないのは「安心」であるという事です。今、私達は新たな生活様式や考え方に向き合う事を迫られています。しかしながら我々青年宗侶がなすべき事はどのような困難の中にあってもみ仏の教えのもとに精進し続けていく事と心得、今期の宮曹青では「安心」への小さな一歩として「四無量心」―慈・悲・喜・捨を行ずる―をスローガンとしてまいります。この度の宮城大会は「四無量心」の実践修行を通じて大会テーマである「伝心」の実現を目指します。

何卒、正会員の皆様には趣旨ご理解の上、大会運営にご協力賜りますようお願い申し上げます。

全国曹洞宗青年会  
令和四年度禪文化学林

# 東日本大震災 十三回忌復興祈願法要

# 心

伝えるおもい  
伝わるおもい



鎮魂慰霊花火 (約10分程度)

※打上場所等についてのお問い合わせは  
ご遠慮ください。

※天候により中止の場合もあります。

日時

令和4年11月26日(土)

開場 午後1時 開演 午後1時40分～

場所

マルホンまきあーとテラス (石巻市複合文化施設)

〒986-0032 石巻市開成1-8

入場  
無料

※要申込み

スケジュール

- 十三回忌慰霊法要
- 復興祈願大般若会
- 子ども達からの復興エール
  - ・チアダンス ・太鼓
  - ・ジャズオーケストラ

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします

イベントの参加時は  
マスクの着用と検温を  
お願いいたします

◎会場では会話を控えていただくようお願いいたします。◎以下のお客様につきましては、来場をお控えいただきますようお願いいたします。\*発熱や風邪、味覚障害の症状がある方 \*身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃる方 \*体調がすぐれない方

主催/東北地区曹洞宗青年会連絡協議会 併催/全国曹洞宗青年会 主管/宮城県曹洞宗青年会 協賛/曹洞宗宮城県宗務所  
後援/石巻市社会福祉協議会・三陸河北新報社(石巻かほく)・株式会社石巻日日新聞社・石巻コミュニティ放送株式会社  
石巻葬祭サポート連絡協議会(石葬連)・曹洞宗東北管区教化センター・曹洞宗宮城県宗務所寺族会・曹洞宗宮城県宗務所護持会  
曹洞宗宮城県宗務所婦人会・宮城県梅花流研究会・梅花流宮城県師範会

お問い合わせ

宮城県曹洞宗青年会 事務局

TEL.090-2849-3830(専用)

E-mail: info@miya-sousei.com

〒989-3125 宮城県仙台市青葉区下愛子館37 安養寺内

FAX.022-392-2983

ホームページ: <http://miya-sousei.com>

切り取り線

参加申し込み書

\* 来場者の人数制限及び把握の為、事前申込制となっております。ご来場を希望される方は、下記申し込み書をご記入のうえ、事務局まで FAX 又は郵送にてお送りください。

ふりがな

お名前

男・女

電話番号

( )

ご住所

〒

—

申し込み寺院名

※いただいた情報は、本大会に関わることに以外には使用いたしません。

お申し込み締め切り日:2022年9月30日(金)必着

参加申し込みは、**フォームでも承っております**。スマホの方は下記 QR コードを読み取りお申し込みください。



<https://forms.gle/1MtoAq435C3oDKCZ7>

# 月例供養

今期宮曹青では月例供養として毎月十一日に、県内の様々な被災地で供養法要をさせていただいております。

四月は導師に徳本寺御住職の早坂文明老師をお迎えし、山元町東日本大震災慰霊塔「千年塔」にて勤めました。

五月は第十六教区青年会の皆様にも随喜いただき、気仙沼市復興祈念公園にて勤めました。

六月は七ヶ浜町公園墓地「蓮沼苑内モニュメント広場」にて勤めました。残念ながら現在は新型コロナウイルス感染の状況を鑑み少人数での御供養となっておりますが、これからも読経と詠讃歌による月例供養を続けてまいります。状況がより好転し、多くの人数で御供養できることを祈っております。

## 5月例供養



## 6月例供養



## 4月例供養



## 令和四年度ソフトボール大会報告

昨年、一昨年とコロナ禍によって中止となりましたが、本年はコロナウイルス感染予防に留意しながらの企画・準備を進め、時間を短縮する等、規模を縮小する形ではありましたが三年ぶりに大会を開催することが出来ました。

大会当日は昨今の時世にもかかわらず応援を含め約二百名の皆様にご参加いただきました。

開会式では白石副宗務所長老師にご挨拶賜り、久しぶりの開催の為にルールや注意事項等を二つ二つ確認した後、プレー開始となりました。

前日から断続的に小雨が降っており当日も開会式時点では雨に見舞われましたが徐々に天気が好転し、最後には青空の下大会を終えることが出来ました。

また、大会を通し会員の皆様が久しぶりに顔を合わせての交流やプレーを楽しまれ、各球場で笑顔や笑い声があふれる様子を窺うことができ、非常に嬉しく、そして有難く感じました。

心配していた大きなトラブルや怪我も無く大会を終え、そして大会後コロナウイルス感染の報告も無く大変安心しております。

最後に、コロナ禍となり以前のように行事や事業を行うことが難しい中、企画、準備から当日に至るまで関係各位として参加者皆様のご理解とご協力により大会を無事に終えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

(交流事業委員長 岩井太秀)



## 令和四年度バザー報告

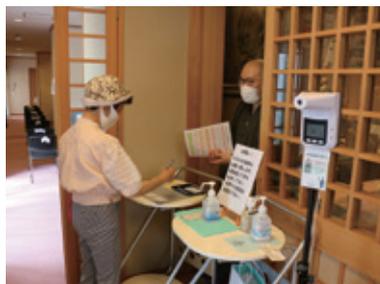
今年度のバザーは、例年同様、各御寺院様より物品の提供をいただき小規模での開催とさせていただきます。準備会として六月二十日から二十二日までの三日間の搬入期間を設け、三密を避けボランティア委員会でを行いました。搬入時に熨斗・包装用紙を外していただき各教区物品事に仕分けて搬入いただいたことにより、作業時間が短縮され、三日目には物品の値札貼り搬出準備まで行うことができました。

バザー前日の三十日には、会場をご提供いただきました国分尼寺様へ物品を搬入し会場とレジの設置をいたしました。コロナ対策として入り口には検温器、消毒、来場者を確認できる記入用紙を配置し、会場内二方通行で買物出来るように動線を確保し感染対策を徹底し準備いたしました。

七月二日当日、十時に国分尼寺様へ集合し配役、売り場、駐車場等最終確認し来場者をお迎えいたしました。当日は気温が高くコロナ対策と共に熱中症の対策をいたしました。十時半に開場。入り口にて検温、手指消毒並びに記入用紙へ氏名などをご記入いただきました。受付が終わった方へサンタピアップのチラシをお配りし活動のご案内をいたしました。会長の挨拶後、買い物かごをお渡しし、十一時に販売を開始いたしました。会場では混雑することもなくゆつくりと物品をご覧いただきながらお買い物を楽しんでいただいている様子で、来場者の皆様にご満足いただけたものと考えます。販売は予定通り十二時に終了し、片付け撤収作業を行い十三時には解散しました。残りしました物品は今後予定している第二回目のバザーで販売いたします。

最後に、今回の小規模でのバザーは初の試みでありまして行き届かぬ点、ご不便をお掛けいたしました。そのなかで協力ご加担いただきましたボランティア委員会の皆様をはじめ、会場をご提供いただきました国分尼寺様、活動にご理解いただき物品をご提供いただきました各御寺院様、関係者すべての皆様へ感謝申し上げます。

(ボランティア委員長 笠松 秀俊)



## 宮曹青主管 カンボジア教育支援活動 サンタピアアップみやぎボランティア会

### 令和四年度「定例総会」報告

去る七月一日(金)午後二時より国分尼寺様(仙台市新寺)を会場に、令和四年度「定例総会」と「研修会」が開催されました。総会が開催されるのは三年ぶりとなります。当日は二十九名(内オンライン七名)の方にご出席いただきました。本年度の事業としては、これまでの書き損じハガキ・切手収集、クラフト商品・カレンダーの販売、カンボジアパネル展示を開催する予定です。コロナ禍で事業が思うようにできない中ですが、通算二十一校目の学校建設に向けて、本年度も尽力して参ります。

研修会では講師として「公益社団法人シャンティ国際ボランティア会」より大菅俊幸氏をお招きし、「今、なぜサンタピアアップなのか?」と題してお話いただきました。サンタピアアップには「平和」という意味がありますが、この演題には当会のサンタピアアップと現代においての平和(サンタピアアップ)という二つの意味が込められております。本研修会では、当会の活動を通してこれまでのカンボジア支援について、またコロナ禍、軍事侵攻など混沌とした現代において今問われていることについてお話しいただきました。先人の方々の支援活動がカンボジアの地で確かに息づいている事を知ると共に、これからの我々の支援活動はどうあるべきかを考えさせられる、大変示唆に富んだ研修会となりました。



### アンプ・ルー小学校写経奉納報告

新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、二〇二〇年に予定していたアンプ・ルー小学校贈呈式が中止となり、同小学校の祠に奉納予定の写経を今まで事務局にて保管しておりましたが、今後も贈呈式実施の目途が立たないため、今年二月にシャンティ・カンボジア事務所に写経を郵送でお送りし、四月二十九日にアンプ・ルー小学校の祠に奉納していただきました事をご報告いたします。

(支援者様からいただいた一三一枚の写経をカンボジアにお送りしました。)



### 「古本・CDリサイクル」による支援

●皆様のご家庭にある、漫画や文庫本・CD・DVD・ゲームソフト等の買い取りを「BOOKOFF(ブックオフ)」の宅本便(無料集荷)を利用し、インターネット上で依頼してご提供頂きます。  
●ご提供商品の集荷をご依頼する際、商品の買い取り額の入金先口座を当会の口座に指定することで、当会への寄付(支援金)となります。  
◎ご提供下さいます方は、インターネットで「ブックオフ宅本便」で検索・ご依頼下さい。

### 指定口座 『ゆうちょ銀行』

【記号】 18110 【口座番号】 05490731

【名義】 サンタピアアップみやぎボランティア会

### 一枚のハガキや切手が支えます

#### ■書き損じハガキの送り先

〒986-1229

女川町女川二七一 女川郵便局留「サンタピアアップ」宛

#### ■支援金の送り先

郵便振替口座

名義 サンタピアアップみやぎボランティア会

口座番号 0229016148744

#### ■サンタピアアップ事務局

〒986-1223

女川町浦宿洪字門前六一 照源寺内

TEL: 080(3144)3020(専用)

FAX: 0225(53)2492

E-mail: info@santapi.com

ホームページ: <https://www.santapi.com/>



## 新入会員紹介

一	教区	保壽寺	徒弟	中澤
二	教区	福壽院	徒弟	清野
二	教区	秀林寺	徒弟	計良
二	教区	壽徳寺	徒弟	熊谷
二	教区	妙心院	徒弟	葦名
十一	教区	功岳寺	副住	関名
十九	教区	徳本寺	副住	小林
				信眼
				弘瑛
				徳生
				輝
				賀
				耀

## 卒業会員

二	教区	秀林寺	徒弟	大石
六	教区	東禅寺	副住	笹木
六	教区	徳蔵寺	副住	曳地
六	教区	福應寺	副住	佐藤
六	教区	溪水寺	徒弟	穴戸
七	教区	龍泉院	住職	佐藤
七	教区	威徳寺	住職	児玉
八	教区	弥勒寺	副住	武藤
八	教区	皆傳寺	徒弟	高島
九	教区	巴通院	住職	花釜
十八	教区	館山寺	住職	葦名
十八	教区	玉泉寺	住職	斎藤
				仰史
				順寛
				英泰
				哉
				明宗
				洋明
				隆滋
				元宣
				宏
				友
				徳
				友
				浄
				玄

## 令和四年度定例総会報告

去る四月十七日(日)、ホテルニュー水戸屋に於いて「令和四年度定例総会」が開催されました。コロナウイルス感染防止の観点から現地とウェブのハイブリッド開催とさせていただきます。現地ではソーシャルディスタンスはもちろんのこと、出来る限りの対策を行いました。初めに第二十七期会長高橋信弘師より挨拶があり、議長には第二十一教区赤間良器師が選出され、議長進行のもと各議案について審議され、全て承認されました。

### 審議事項

- ① 令和三年度東日本大震災復興支援活動報告 並びに決算報告
- ② 令和三年度事業報告
- ③ 令和三年度収支決算報告並びに監査報告
- ④ 令和四年度事業計画(案)
- ⑤ 令和四年度予算(案)
- ⑥ フードバンク・子供食堂支援について
- ⑦ 第四十七回東北地方集会「宮城大会」について



## 編集後記

コロナウイルスの収束はまだですが、少しずつ動きがでてきました。当会も感染対策をしながら、様々な活動を再開していきます。早くコロナ前の状況まで戻れることを願っております。

(広報編集委員長 時 泰広)



表紙写真 定例総会の様子



## 無聖 第85号 (令和4年8月20日発行)

表紙題字 宗務所長 三田村道雄 老師  
 編集 宮城県曹洞宗青年会  
 発行人 高橋信弘  
 事務局 宮城県仙台市青葉区  
 下愛子字館37 安養寺内  
 TEL 090-2849-3830 (専用)  
 FAX 0223-29-4132  
 URL <http://miya-sousei.com>  
 E-mail [info@miya-sousei.com](mailto:info@miya-sousei.com)